

自分の命を守るため

健康・医療 **大切な命を守るために  
救急業務と救急医療に正しい理解を**

9月9日は「救急の日」、9月8日～14日は「救急医療週間」です。安心・安全な生活を支える上で欠かせない救急医療について、みんなで考えましょう。

問 消防局救急課(☎025-288-3260)、地域医療推進課(☎025-212-8018)

**救急車の適時・適切な利用を**

新潟市の昨年1年間の救急出動件数は過去最多の45,405件で、1日平均124件です。そのうち約3割の人が軽症で、入院することなく自宅へ帰っています。

救急車はみんなのものです。病気やけがの程度に応じた救急車の適時・適切な利用をお願いします。また、地域の救急医療体制を維持するため、状況に応じた適正な医療機関の受診をお願いします。

**急な病気やけがなどで受診するか迷ったときは**

■AI救急相談アプリ スマートフォン向けアプリ「LINE」で「友だち登録」=右二次元コード=をして利用してください。



スマートフォンはこちらから

■救急医療電話相談 ●時間 18時～翌8時  
15歳以上の相談…#7119または☎025-284-7119  
14歳以下の相談…#8000または☎025-288-2525

**「救急の日」イベントを開催**

救急隊員の仕事紹介、グッズ配布

- 日時 9月8日(日)13時～16時
- 会場 イオンモール新潟南(江南区下早通柳田1)
- 料金 無料 問 消防局救急課



健康・医療 **あす2日から運用を開始  
通報現場を映像で伝える「Live119」**

現場の早期把握や応急手当の方法をアドバイスするために、通報者のスマートフォンから現場の映像を送信してもらうシステム「新潟市Live119」の運用を、あす2日から開始します。

119番通報時に、指令センターから映像送信を依頼されることがあります。協力をお願いします。

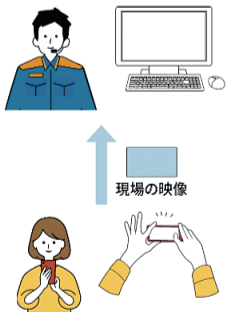
問 消防局指令課(☎025-288-3270)

**119番通報をつないだまま**

ショートメッセージ(SMS)を消防から送信

SMSに記載のURLからLive119を起動

注意事項の確認とマイクなどの使用許可を行い、撮影開始



※アプリのダウンロードは不要。映像送信の通信料は通報者負担

市政 **13日に開会  
9月議会定例会**

スマートフォンはこちらから



提案される議案は、一般会計補正予算や条例の改正などです。

●会期 9月13日(金)～10月7日(月)

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

文化スポーツ観 **9/14土～16祝  
にいがた総おどり祭**

スマートフォンはこちらから



約250団体の踊り手たちが、さまざまな踊りを披露します。

●会場 万代シテイ(中央区万代1)、中央区古町6・7番町、新潟駅南口広場、西海岸公園(中央区西船見町)、ほか

●料金 無料 ※有料観覧席やスケジュールなど詳しくは、同祭公式ホームページに掲載

問 同祭実行委員会(☎025-383-6630)



健康・医療 **9月は新潟市自殺対策推進月間  
守ろう大切な命**

昨年の新潟市の自殺者数は144人で、多くの方が亡くなっています。さまざまな問題を抱えて1人で悩むと、解決の糸口が見えなくなることがあります。つらいときは、専門の窓口にご相談しましょう。

周囲の人のいつもと違う様子が気付いたら、声を掛け、話を聞くことが大切です。

問 こころの健康センター(☎025-232-5551)

**自殺のサインの例**

- ・気分が沈み、不眠が続く
- ・お酒の量が増える
- ・身体の不調が長引く など

**私たちにできること**

- ・いつもと違う様子が気付いたら声を掛ける
- ・相手の話を聞き、温かい態度で接する
- ・早めに相談窓口へつなぐ など



**自殺防止キャンペーン パネル展示**

市の現状、相談窓口の案内、ゲートキーパーについてのパネルの展示や、自殺予防啓発グッズの配布をします。

●日時 9月5日(木)～10月1日(火)10時～20時 ※日曜、祝・休日は17時まで。9月13日(金)休館

●会場 ほんぼーと中央図書館(中央区明石2)

**くらしとこころの総合相談会**

弁護士、保健師、心の健康に関する相談員らが、生活や仕事の悩み、心の健康、借金などの相談に対応します。

●日時・会場 9月20日(金)10時半～19時半…総合福祉会館(中央区八千代1)▷9月30日(月)17時半～20時半…東区プラザ(東区下木戸1)

●申し込み 開催日前日までに電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)